

ワイヤーロープ

使用目的に応じて最適な構成のワイヤーロープを提供します。また各のワイヤーロープに対して、低伸度、高耐久、高強度等の特性を付加することもできます。

代表的なラインナップ

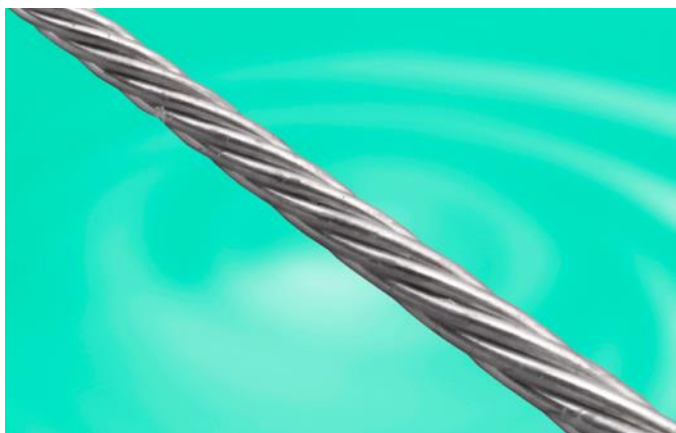
タイプ	構成	断面図	外径		素線径		切断強度	
			最小	最大	最小	最大	最小	最大
Type-E	1x7		0.09	1.5	0.03	0.5	9	2548
Type-G	1x19		0.15	2.0	0.03	0.4	24	3670
Type-B	7x7		0.27	3.0	0.03	0.33	59	7154
Type-C	7x19		0.45	3.0	0.03	0.19	153	6762
Type-P	7x7x7		0.81	2.16	0.03	0.08	412	2940
			(mm)		(mm)		(N)	

ロープ線材は、ステンレスだけでなく、Ni-Ti、タングステン等にも対応可能

各タイプ同じ直径(φ1mm)での特性比較

タイプ	構成	品番	外径 公差	素線径	素線数	切断強度	伸びにくさ	柔軟性	屈曲性	最小プリーリー直径
Type-E	1x7	E-105	1.05 ±0.03	0.35	7	1127	↑	↓		105
Type-G	1x19	G-100	1.00 ±0.05	0.20	19	1078				60
Type-B	7x7	B-100	1.00 ±0.04	0.11	49	784				33
Type-C	7x19	C-105	1.05 ±0.04	0.07	133	833				21
Type-P	7x7x7	P-108	1.08 ±0.05	0.04	343	715				12
						低い	高い			
			(mm)	(mm)	本	(N)			(mm)	

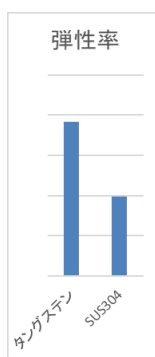
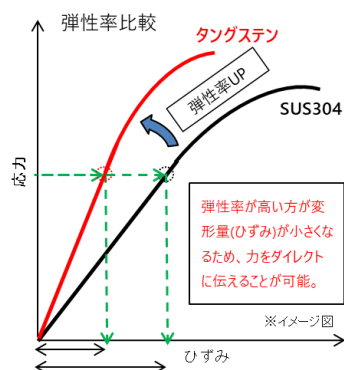
タングステンロープ



最も融点の高い金属、タングステンを用いたワイヤーロープです。
優れた耐熱性と疲労強度を持つため、例えば高温炉内での使用も可能です。
シリコンインゴット引き上げワイヤーや、コロナ放電用ワイヤー等に使われています。

特徴

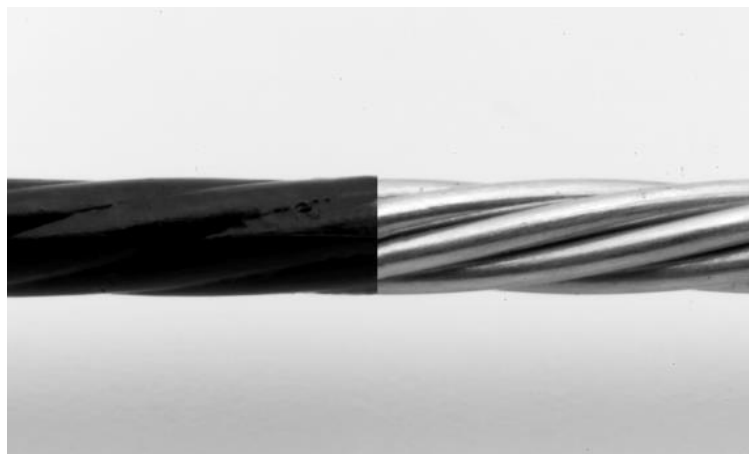
- 高温時においても優れた強度性能
- 高い弾性率と疲労寿命



仕様

- 撚り構成
7x7, 19x7, 7x7x7等に対応
- ロープ径
～最大 3.0mm
- 引張荷重
～最大 8309N (φ3mmの場合)

アウターコーティング



ワイヤーロープや中空ケーブルに対してコーティングを施すことで、摺動性、耐摩耗性、耐久性等を付加できます。用途に応じて様々な材料をコーティングすることが可能です。

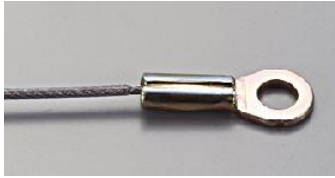
各コーティング材の特性比較

系統	名称	樹脂名	価格 (1=最も安い)	耐熱性	柔軟性	耐薬品性	摺動性	最小膜厚
ポリアミド系	ナイロン 12	PA	3	3	2	3	2	20μ
	ナイロン 6	PA	3	5	2	3	2	20μ
ポリウレタン系	ポリウレタン	PU	4	2	5	3	1	20μ
ポリオレフィン系	ポリエチレン	PE	1	2	3	3	2	20μ
フッ素系	テトラフルオロエチレン・ヘキサフルオロプロピレン共重合体	FEP	4	3	2	5	5	20μ
	テトラフルオロエチレン・パーフルオアルキルビニルエーテル共重合体	PFA	4	5	2	5	3	20μ
	テトラフルオロエチレン・エチレン共重合体	ETFE	3	3	2	3	2	20μ
	ポリテトラフルオロエチレン	PTFE	5	5	2	5	5	7μ

特性比較 5 = 最も高い
1 = 最も低い

端末加工

リング端子 (アイ端子)



ビス・ピン等に取り付ける際に使用できます
(カシメ方法：丸、楕円)

ループ端子 (クランプ端子)



(シンプル入り)

ピン等に取り付ける際に使われます
(カシメ方法：丸、平、角)

ボール端子



スリットへの取り付け・中間固定等に使用可
(カシメ方法：ボール)

ネジ端子



長さの微調整が可能です
(カシメ方法：丸、平、角)

フラット端子



スリットへの取り付け・中間固定等に使用可
(カシメ方法：ボール)

ストップ端子



長さの微調整が可能です
(カシメ方法：丸、平、角)

共通事項

※ ワイヤロープ、端子材質、カシメ方法により得られる荷重は異なります。

※ ナイロンコートロープのナイロンを剥離した上でカシメを施すと安定した高荷重が得られます。